



下野市立祇園小学校 令和7年度 学校だより 第4号

ぎおんばら

チャレンジ(挑戦)する学校

目指す児童像

- 健康で明るい子(たくましく)
- 進んで学ぶ子(かしこく)
- 心の豊かな子(なかよく)

令和7年7月17日発行 校長 高山 靖子



祇園小学校ホームページはこちら
ホームページはこちら

◆「自分で決めて、自分で動く」夏休みに！◆

「夏休みって自由だからいいよね～!!」待ちに待った夏休みを目前にして、うきうきしながら子どもたちが話していました。確かに、時間割も先生の指示もない夏休み。子どもたちにとって夏休みは“自由”で満たされる時間でしょう。

でも…“自由”って、実はちょっと難しいですね。なぜならその“自由”の中には「自分で決める」「自分で動く」という“責任”がついてくるからです。宿題、遊び、家のお手伝い、早寝早起き…どれも誰かに言われて動くのではなく「自分で考えて選ぶ」ことが大切で、これは子どもたちにとって、とても大きな挑戦なのです。

4月から学校で子どもたちは、自分で考えることや、やってみる(挑戦する)ことに少しずつ向き合ってきました。夏休みは、それを家庭という場で試してみる期間だと考えています。ぜひ夏休みを「自分で決めて、自分で動く」ということにチャレンジする機会にしてほしいと思います。(子どもたちにも夏休み前の集会でこのことを伝えます。)



3年が育てる ゆうがお

そこで… 😊夏休み中、保護者の皆様をお願いしたいこと😊

◎正解を教えるより、問いかけてみてください。

「今日はどうする?」「まず何からやろうか?」

そう聞かれることで、子どもは自分の考えをもち始めます。

◎うまくいかないことも経験のうち、と見守ってください。

計画通りにいかなかったとき、つい叱りたくなることもあるかもしれません。

そんな時は、「じゃあ、明日はどうする?」と問い直してもらえると、子どもは自分で考えるきっかけを得られます。

◎小さな決断を認め、声に出してほめてください。

「今日は朝、自分で起きられたね」「宿題、計画立ててやっているんだね」

そんなひと言が、自信と習慣につながります。



夏休み、ゆっくり休んで、たっぷり楽しんで、そしてちょっぴりでも「自分で決めて動く力」を育む時間になりますように。

9月に子どもたちの笑顔に会えることを楽しみにしています。

☆ 夏休み中の個人面談にあたって (7月 22・23・25・28日) ☆

夏休みまでの学校でのひとりひとりの頑張りを担任からお伝えします

4月からの学校生活で、子どもたちが見せる表情や行動からも、日々の小さな成長や変化が感じられています。今回の個人面談では、そうした子どもたちの様子や頑張りを、保護者の皆様と振り返るとともに、生活のリズムの整え方や学習習慣の支え方、心のサポート等についても共に考えていければと思っております。直接、顔を合わせて話す時間を大切にしています。限られた時間ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

大自然の中での宿泊学習～4年生は山で！5年生は海で！～

4年生は、なす高原自然の家で1泊2日(5/28.29)、5年生は、とちぎ海浜自然の家で2泊3日(6/25～27)の宿泊学習を行いました。自然の家での宿泊学習は、自然体験と集団生活を通して、子どもたちの自立心と協調性を育む貴重な学びの場となりました。友達と協力して活動する姿や、慣れないことにも挑戦する姿、ルールや時間を守ろうとする姿などが見られました。

【4年生】

殺生石からの
ハイキング
那須の自然を満喫



初めてのベッド
メイキングは
友達と協力して



【5年生】

汲んできた海水
から塩づくり
かまどで薪を燃
やしました



砂浜活動
グループごとに
砂の造形



児童も教職員も学びを深めています～6年生・2年生で研究授業～

【6年生】学校課題研究：国語

今年度、本校では学校課題を「他者を尊重し、互いに学び合う児童の育成～国語科における対話的な学びを通して～」と設定し、授業研究を行っています。6/18に宇都宮大学共同教育学部の神田准教授を講師としてお招きして研究授業を行いました。説明文の読解の単元です。

子どもたちはこれまで学んだことを生かしながら、自分の考えを持った上で、友達と話し合い、さらに考えを深めていました。

授業研究会には市内の他校の先生方や、宇都宮大学教職大学院の先生方も授業研究会に参加され、有意義な話し合いができました。



【2年生】市人権教育研究会：道徳



7/1に市内全校の人権教育推進者の先生方が参加しての研修会が本校で開催されました。

道徳の授業の中で、子どもの人権問題として「仲間はずれ」について取り上げ、相手の立場に立ち気持ちを理解することをねらいました。子どもたちは真剣に考え、素直な思いや意見を積極的に発言していました。

授業研究会では、低学年での人権問題を扱った授業づくりについて、他校の先生方からも感想や意見を聞くことができ、指導についての考えが深まりました。

ふるさとの特産物について学習～ゆうがおの実むき体験 3年生

7/15に3年生の社会科の授業で、かんぴょうの原料であるゆうがおの実をむく体験を行いました。下野市文化財課の職員の方が道具を貸して下さり、説明もしてくださいました。子どもたちは初めて見るゆうがおの実に「これがかんぴょうになるの～？」と驚きながら、手カンナで少しずつむき進めていました。貴重な体験ができました。



※ 夏休み中に、ぜひ祇園小学校のホームページもご覧いただければと思います。学校だよりには載せきれない学校での様子を掲載しております。タイトル横のQRコード、下記のURLからどうぞ。

http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e_school/gion/index.html